

2009年11月期第2四半期（第40期第2四半期）

決算説明補足資料

株式会社 **ティムコ**

2009年7月号 ①

も く じ

- ・ 比 較 貸 借 対 照 表 1
- ・ 比 較 損 益 計 算 書 2
- ・ 売 上 高 の 内 訳 3
- ・ 業 績 推 移 と 当 期 予 想 5
- ・ 市 場 の 動 向 に つ い て 7

会 社 名	株 式 会 社 テ ィ ム コ
JASDAQ上場	1996年（平成8年）6月18日
証券コード	7 5 0 1
U R L	http://www.tiemco.co.jp

当資料に関するお問い合わせ
株式会社ティムコ 社長室 東京都墨田区菊川3-1-11 〒130-8555 TEL(03)5600-0122 FAX(03)5600-0302

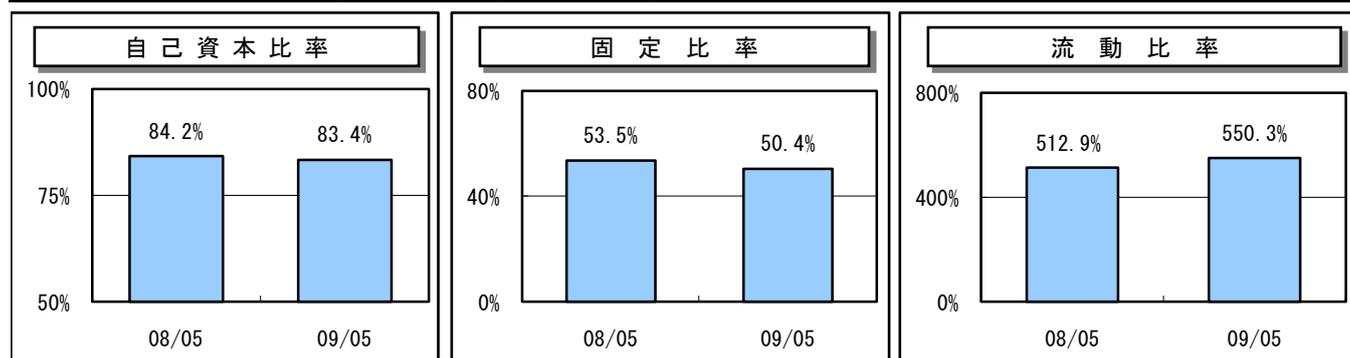
注) 当資料は予告なく改訂する場合があります

#090706 J

比較貸借対照表

(単位：千円)

勘定科目	第39期 中間期末 2008年5月31日 現在	第40期 第2四半期末 2009年5月31日 現在	増減	備考
資産の部				
現金及び預金	2,032,761	1,765,770	-266,990	2008年10月の自社株式取得(52万株)による減少 売上高の減少に連動して減少 投資有価証券(固定資産)からの振替による増加 売上高減少の影響により増加
受取手形及び売掛金	724,439	595,425	-129,013	
有価証券	1,039,089	1,406,474	367,384	
商品の他	911,813	1,011,433	99,620	
その他	76,783	75,109	-1,673	
貸倒引当金	-2,146	-1,761	385	
流動資産合計	4,782,741	4,852,453	69,711	
建物	958,727	900,964	-57,762	減価償却実施による減少
土地	2,011,097	2,011,097	-	
その他	43,773	45,831	2,057	
有形固定資産合計	3,013,598	2,957,894	-55,704	
無形固定資産合計	14,218	69,460	55,242	
投資その他の資産合計	894,806	494,940	-399,866	短期有価証券(流動資産)への振替による減少
固定資産合計	3,922,623	3,522,295	-400,327	
資産合計	8,705,365	8,374,748	-330,616	
負債の部				
支払手形及び買掛金	699,204	677,026	-22,177	売上高減少に伴う仕入減少による
短期借入金	20,000	5,000	-15,000	
未払法人税等	65,522	48,348	-17,173	課税所得の減少による
返品調整引当金	11,362	13,328	1,966	
その他	136,469	138,046	1,577	
流動負債合計	932,559	881,751	-50,808	
退職給付引当金	115,287	112,221	-3,065	リース会計適用による長期リース債務発生による
役員退職慰労引当金	324,460	336,014	11,553	
その他流動負債	4,973	62,510	57,537	
固定負債合計	444,721	510,746	66,025	
負債合計	1,377,280	1,392,497	15,216	
純資産の部				
資本金	1,079,998	1,079,998	-	配当金支払いによる 2008年10月に52万株の自社株式を取得
資本剰余金	3,861,448	3,861,448	-	
利益剰余金	2,385,669	2,328,343	-57,325	
自己株式	-2	-290,193	-290,190	
株主資本合計	7,327,114	6,979,597	-347,516	
評価・換算差額等合計	970	2,653	1,683	
純資産合計	7,328,084	6,982,251	-345,833	
負債純資産合計	8,705,365	8,374,748	-330,616	
自己資本比率	84.2%	83.4%	純資産合計 ÷ 資産合計 × 100(%)	
固定比率	53.5%	50.4%	固定資産 ÷ 純資産合計 × 100(%)	
流動比率	512.9%	550.3%	流動資産 ÷ 流動負債 × 100(%)	

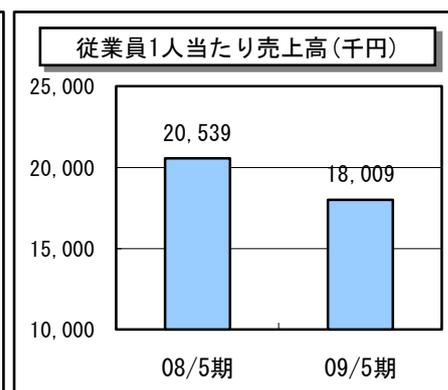
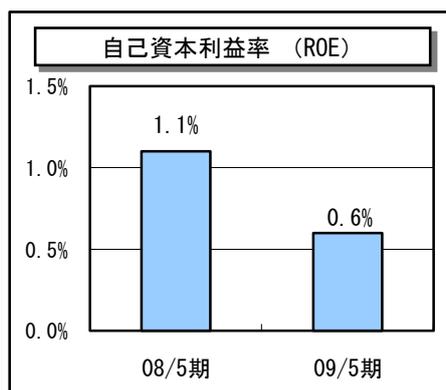
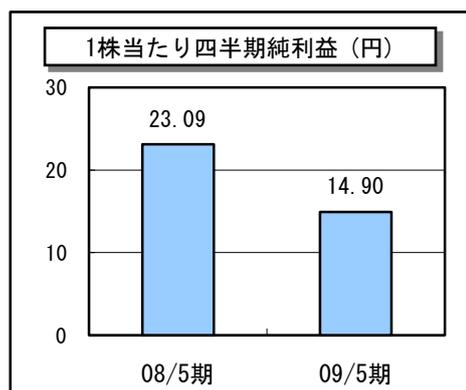


比較損益計算書



(単位：千円)

勘定科目	第39期 08年5月中間期		第40期 09年5月第2四半期		増減		備考
	金額	百分比	金額	百分比			
売上高	1,704,780	100.0%	1,458,733	100.0%	-246,047	-14.4%	<p>■ 売上高 当第2四半期においては消費は概して低調に推移し、当社の属するアウトドア関連産業も、こうした個人消費低迷の煽りを受け、高額品を中心に低調に推移する展開となりました。</p> <p>■ 営業利益 当社では売上拡大よりも利益内容の充実を進めて参りましたが、その成果は原価率の低減として表れました。同時に経費の節減も進めて参りましたが、売上高低迷に伴う利益の減少の影響が大きく、営業利益は前年同期を下回りました。</p> <p>■ 経常利益 当第2四半期においては為替変動の影響も大きく、為替差損が発生しております。投資事業組合の損失も加わり、経常利益は前年同期を下回りました。</p> <p>■ 四半期純利益 保険解約返戻金による特別利益が発生しておりますが、売上高減少に伴う利益の減少により、四半期純利益は前年同期を下回りました。</p>
売上原価	864,513	50.7%	722,973	49.6%	-141,539	-16.4%	
売上総利益	840,267	49.3%	735,759	50.4%	-104,507	-12.4%	
返品調整引当金戻入額	17,601	1.0%	27,391	1.9%	9,789	55.6%	
返品調整引当金繰入額	11,362	0.6%	13,328	0.9%	1,966	17.3%	
差引売上総利益	846,506	49.7%	749,822	51.4%	-96,683	-11.4%	
販売費及び一般管理費	714,320	41.9%	686,257	47.0%	-28,063	-3.9%	
営業利益	132,185	7.8%	63,564	4.4%	-68,620	-51.9%	
受取利息	3,293	0.2%	4,222	0.3%	929	28.2%	
受取配当金	495	0.0%	280	0.0%	-215	-43.5%	
有価証券利息	6,385	0.4%	6,421	0.4%	36	0.6%	
為替差益	35	0.0%	-	0.0%	-35	-	
その他営業外収益	886	0.1%	434	0.0%	-452	-51.0%	
営業外収益	11,096	0.6%	11,358	0.8%	262	2.4%	
支払利息	195	0.0%	233	0.0%	37	19.4%	
為替差損	-	-	2,613	0.2%	2,613	-	
投資事業組合損失	-	-	2,927	0.2%	2,927	-	
その他営業外費用	133	0.0%	17	0.0%	-115	-86.7%	
営業外費用	328	0.0%	5,792	0.4%	5,463	1662.2%	
経常利益	142,953	8.4%	69,131	4.7%	-73,821	-51.6%	
特別利益	1,680	0.1%	16,203	1.1%	14,523	864.5%	
特別損失	615	0.1%	-	-	-615	-	
税引前四半期純利益	144,018	8.4%	85,335	5.8%	-58,682	-40.7%	
法人税、住民税及び事業税	60,156	3.5%	42,066	2.9%	-18,090	-30.1%	
法人税等調整額	6,754	0.4%	1,252	0.1%	-5,502	-81.5%	
四半期純利益	77,106	4.5%	42,016	2.9%	-35,090	-45.5%	
純資産合計	7,328,084 千円		6,982,251 千円		-345,833 千円		
発行済株式総数	3,339,995 株		3,339,995 株		- 株		
発行済株式総数(除自己株式)	3,339,994 株		2,819,934 株		-520,060 株	2008年10月に52万株の自社株式を取得	
期中平均株式数	3,339,994 株		2,819,959 株		-520,035 株	2008年10月に52万株の自社株式を取得	
1株当たり四半期純利益	23.09 円		14.90 円		-8 円	四半期純利益÷期中平均株式数	
1株当たり純資産	2,194.04 円		2,476.03 円		282 円	純資産÷発行済株式総数(除自己株式)	
自己資本利益率 (ROE)	1.1 %		0.6 %		0 point	四半期純利益÷第2四半期末の自己資本	
第2四半期末従業員数 (役員及び臨時従業員を含む)	83 人 (154) 人		81 人 (152) 人		-2 人 (-2) 人	役員及び臨時雇用者含む	
従業員1人当たり売上高	20,539 千円		18,009 千円		-2,530 千円	売上高÷第2四半期末従業員数	
減価償却費	50,103	2.9%	43,472	3.0%	-6,630	-13.2%	



売 上 高 の 内 訳

■ セグメント別売上高

(単位：千円) < 解 説 >

セグメント	第39期 (08/5期)		第40期 (09/5期)		前年同期比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減率	増減額
ルアー用品	414,888	24.3%	298,827	20.5%	◆注意◆ 従来アウトドア用品として計上していた偏光サングラスやルアーフィッシング用衣料を、当期よりフィッシング用品に計上しております。この影響額は、フィッシング用品で155,680千円増、アウトドア用品で155,680千円減であります。	
フライ用品	345,533	20.3%	306,756	21.0%		
その他フィッシング用品	1,427	0.1%	158,563	10.9%		
フィッシング用品	761,849	44.7%	764,147	52.4%		
アウトドア衣料	650,831	38.2%	564,360	38.7%		
その他アウトドア用品	279,634	16.4%	117,994	8.1%		
アウトドア用品	930,466	54.6%	682,355	46.8%		
その他	12,464	0.7%	12,230	0.8%	-1.9%	-234
合計	1,704,780	100.0%	1,458,733	100.0%	-14.4%	-246,047

■フィッシング用品
「オーシャンドミネーター」や「ガイナ」等のソルトルアー（海釣用擬似餌）用品が堅調に推移したものの、フィッシング用品全般の低迷を補うには至りませんでした。

■アウトドア用品
アウトドア用品に関しては、バッグ・ザック類等のアクセサリ類は堅調に推移したものの、消費低迷の影響により衣料品が全般に低調に推移いたしました。

■ 販売経路別売上高

(単位：千円)

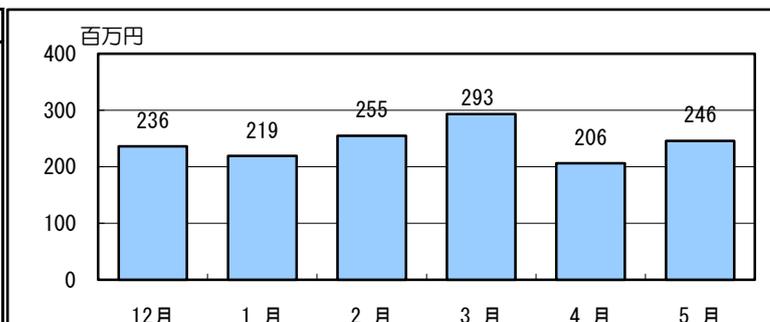
販売経路		第39期 (08/5期)		第40期 (09/5期)		前年同期比	
		金額	構成比	金額	構成比	増減率	増減額
国内	当社 → 卸売店 → 小売店 → 消費者	242,245	14.2%	216,645	14.9%	-10.6%	-25,600
	当社 → 小売店 → 消費者	1,335,427	78.3%	1,138,112	78.0%	-14.8%	-197,315
	当社 → 消費者	29,248	1.7%	33,260	2.3%	13.7%	4,011
	国内小計	1,606,922	94.3%	1,388,017	95.2%	-13.6%	-218,904
輸出	当社 → 卸売店 → 小売店 → 消費者	55,138	3.2%	40,581	2.8%	-26.4%	-14,557
	当社→メーカー→卸売店→小売店→消費者	30,254	1.8%	17,903	1.2%	-40.8%	-12,350
	輸出小計	85,393	5.0%	58,485	4.0%	-31.5%	-26,908
その他(損害保険代理店手数料/不動産賃貸収入)		12,464	0.7%	12,230	0.8%	-1.9%	-234
合計		1,704,780	100.0%	1,458,733	100.0%	-14.4%	-246,047

※) フォックスファイヤーストア等の販売店は、「当社→小売店→消費者」に含まれます。

■ 月別売上高

(単位:千円)

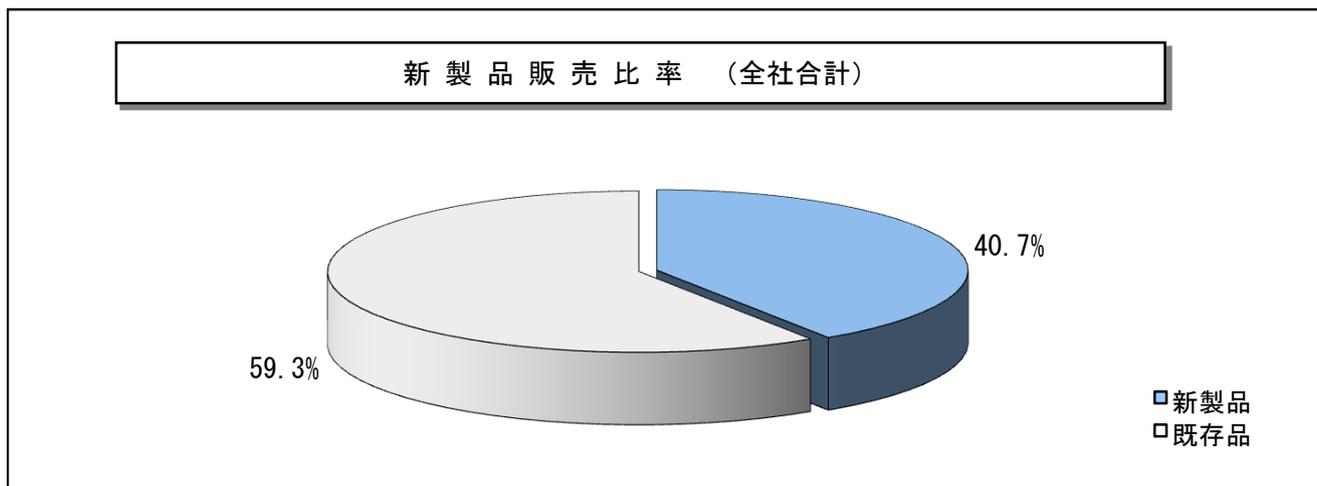
	売上高	構成比	前年同月比
12月	236,683	16.2%	-9.9%
1月	219,639	15.1%	-10.1%
2月	255,742	17.5%	-7.1%
3月	293,360	20.1%	-4.2%
4月	206,807	14.2%	-33.2%
5月	246,499	16.9%	-19.6%



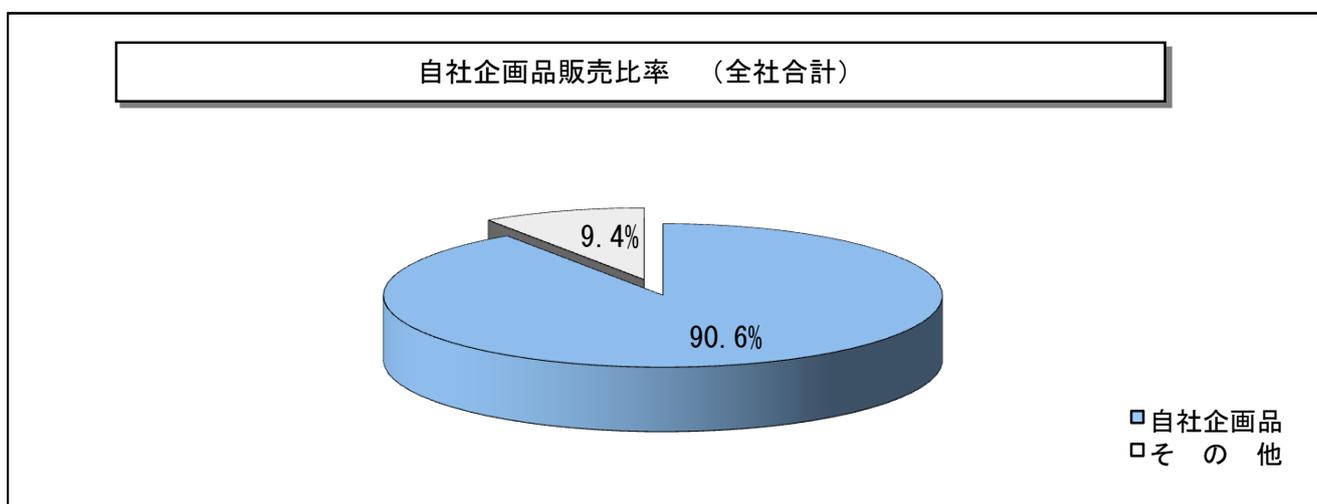
< 解 説 >

2月まではアウトドア衣料の秋冬物の売上低迷による影響が強く、4月以降はフィッシング用品、アウトドア用品ともに消費低迷の影響を色濃く受け、前年同月を割り込んでおります。

■ 新製品販売比率（2009年5月 第2四半期）



■ 自社企画品販売比率（2009年5月 第2四半期）



■ 輸出の状況

（単位：千円）

■ 輸入の状況

（単位：千円）

	08/5期		09/5期			08/5期		09/5期	
	金額	比率	金額	比率		金額	比率	金額	比率
売上高	1,704,780		1,458,733		仕入金額	962,394		956,742	
輸出金額	85,393	5.0%	58,485	4.0%	輸入金額	152,348	15.8%	121,647	12.7%
輸出シェア	スリランカ	25.8%	スリランカ	22.5%	輸入シェア	アメリカ	63.4%	アメリカ	62.2%
	アメリカ	21.3%	アメリカ	17.3%		韓国	16.7%	韓国	15.9%
	韓国	9.1%	台湾	8.4%		スウェーデン	11.5%	スウェーデン	10.3%
	タイ	5.9%	スウェーデン	7.9%		中国	4.8%	中国	6.3%
	オーストラリア	4.9%	スペイン	4.4%		カナダ	1.6%	台湾	1.7%
	ノルウェー	3.6%	韓国	4.3%		イギリス	0.6%	カナダ	1.4%
	その他	29.4%	その他	35.2%		その他	5.0%	その他	2.3%

<解説>

国内外ともに需要が低迷したことにより、輸出入ともに前年同期に比べて取引額が低下しております。

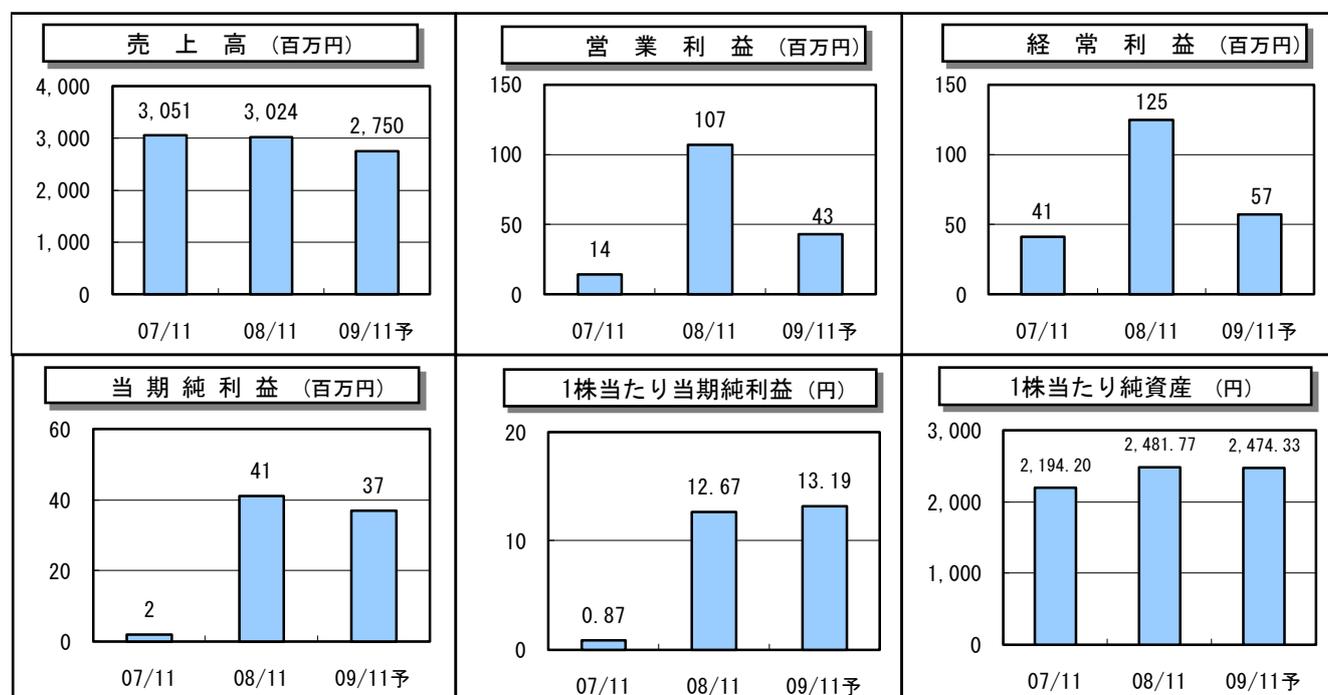
業績推移と当期予想 ①



(単位：千円)

	第38期 (07/11期)		第39期 (08/11期)			第40期 (09/11期) 予想		
	売上高	百分比	売上高	百分比	前期比	売上高	百分比	前期比
売上高	3,051,526	100.0%	3,024,299	100.0%	-0.9%	2,750,000	100.0%	-9.1%
売上原価	1,610,011	52.8%	1,522,603	50.3%	-5.4%	1,367,750	49.7%	-10.2%
売上総利益	1,441,514	47.2%	1,501,696	49.7%	4.2%	1,382,250	50.3%	-7.9%
返品調整引当金戻入額	17,619	0.6%	17,601	0.6%	-0.1%	27,391	1.0%	55.6%
返品調整引当金繰入額	17,601	0.6%	27,391	0.9%	55.6%	29,928	1.1%	9.3%
差引売上総利益	1,441,532	47.2%	1,491,906	49.3%	3.5%	1,379,713	50.2%	-7.5%
販売費及び一般管理費	1,426,642	46.7%	1,384,047	45.8%	-3.0%	1,336,257	48.6%	-3.5%
営業利益	14,889	0.5%	107,859	3.6%	624.4%	43,455	1.6%	-59.7%
営業外収益	26,955	0.9%	23,346	0.8%	-13.4%	21,858	0.8%	-6.4%
営業外費用	465	0.0%	6,053	0.2%	1201.7%	8,292	0.3%	37.0%
経常利益	41,379	1.4%	125,151	4.1%	202.4%	57,022	2.1%	-54.4%
特別利益	31,994	1.0%	1,680	0.1%	-94.7%	16,203	0.6%	864.5%
特別損失	34,900	1.1%	30,847	1.0%	-11.6%	-	-	-
税引前当期純利益	38,473	1.3%	95,983	3.2%	149.5%	73,226	2.7%	-23.7%
法人税及び住民税・事業税	51,183	1.7%	57,278	1.9%	11.9%	34,766	1.3%	-39.3%
法人税等調整額	-15,625	-0.5%	-2,510	-0.1%	-83.9%	1,252	0.0%	-
当期純利益	2,914	0.1%	41,214	1.4%	1314.3%	37,207	1.4%	-9.7%
純資産	7,328,615 千円		6,998,563 千円		-	6,977,441 千円		予想
発行済株式総数	3,339,995 株		3,339,995 株		-	3,339,995 株		予想
自己株式数	1 株		520,001 株		-	520,061 株		予想
自己株式を除いた発行数	3,339,994 株		2,819,994 株		-	2,819,934 株		予想
期中平均株式数	3,339,994 株		3,253,327 株		-	2,819,946 株		予想
1株当たり当期純利益	0.87 円		12.67 円		-	13.19 円		予想
1株当たり純資産	2,194.20 円		2,481.77 円		-	2,474.33 円		予想
1株当たり配当金	22.50 円		22.50 円		-	22.50 円		予想
当期末従業員数	79 人		82 人		-	83 人		予想
従業員1人当たり売上高	38,626 千円		36,881 千円		-	33,132 千円		予想
減価償却費	111,328 千円		100,323 千円		-	79,903 千円		予想
設備投資額	43 百万円		28 百万円		-	28 百万円		予想

注) 2008年10月に520,000株の自己株式を取得したことにより、1株当たり指標が変動しています。



<解説>

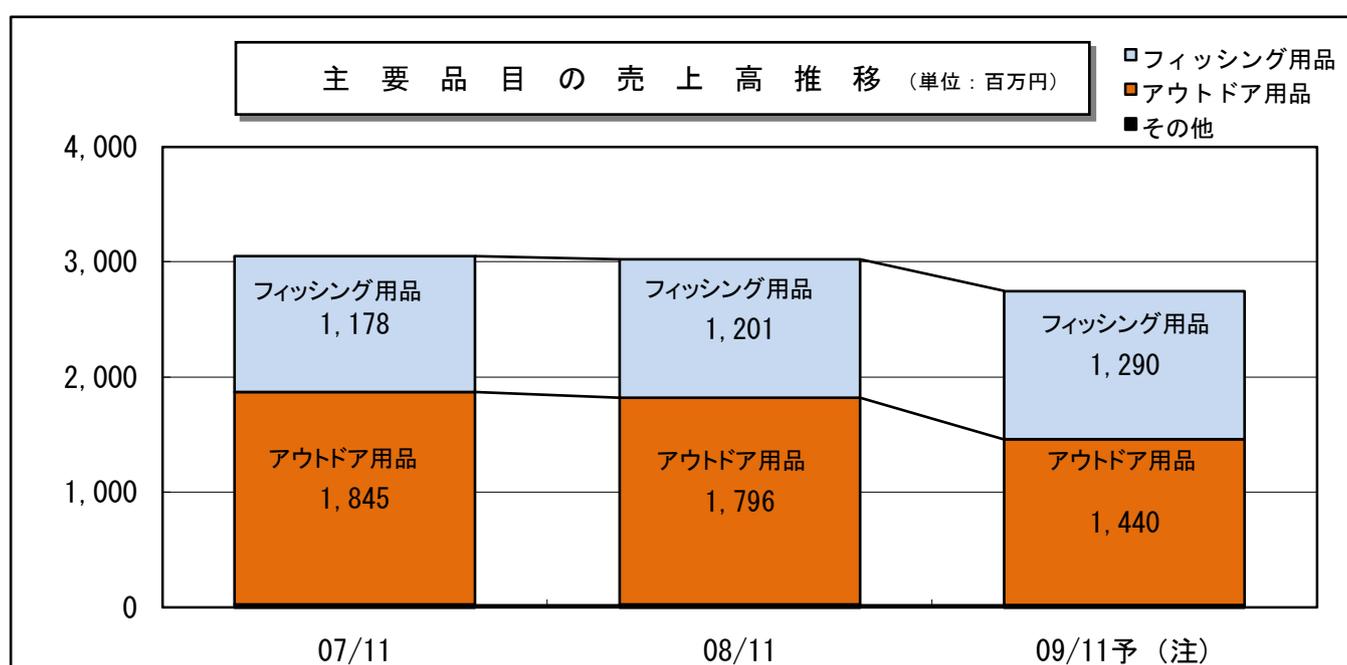
2008年11月期は、値上効果等により利益が確保しやすい環境にあり、また、システム機器等のリース期間満了に伴うリース料の低減等、一時的な経費の抑制効果等が利益向上に貢献しました。2009年11月期は、消費低迷による業績低下により売上高が前年を下回る予想です。これに連動するかたちで利益面も減少する見込みとなっております。

■ セグメント別売上高

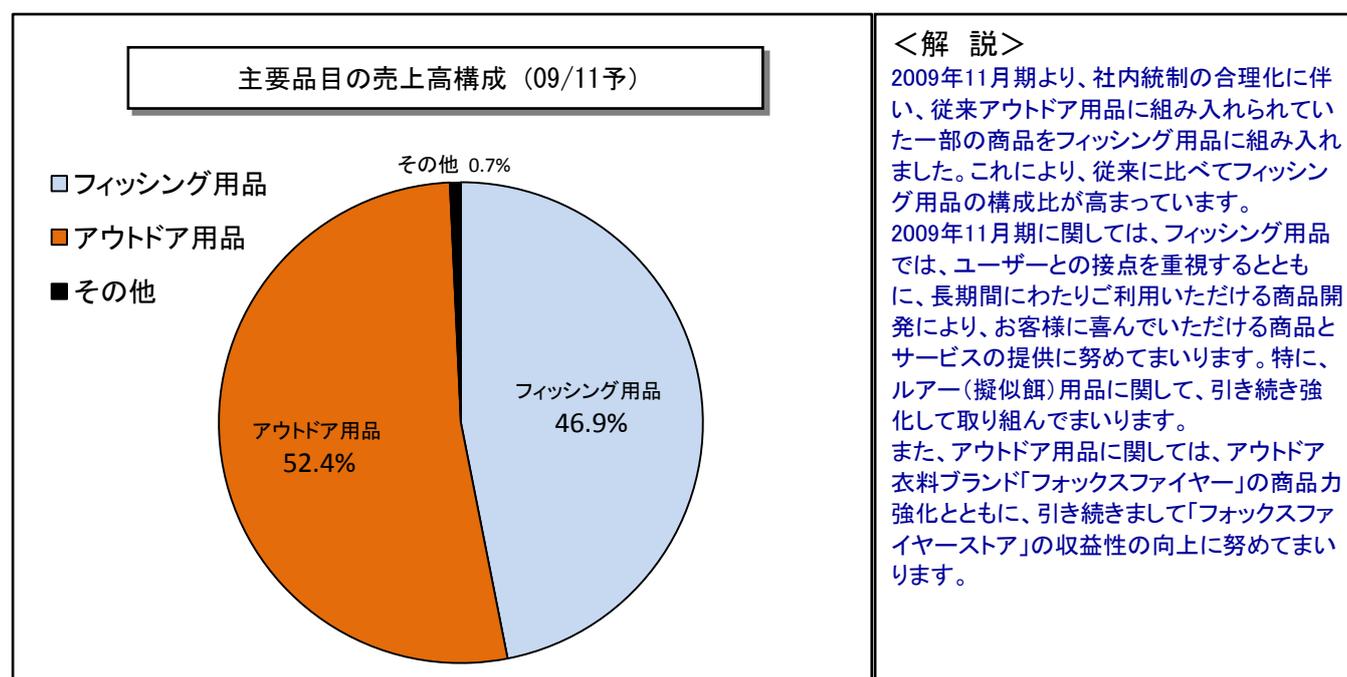
(単位：千円)

セグメント	第38期 (07/11期)			第39期 (08/11期)			第40期 (09/11期) 予想		
	売上高	百分比	前期比	売上高	百分比	前期比	売上高	百分比	前期比
フィッシング用品	1,178,140	38.6%	4.7%	1,201,016	39.7%	1.9%	1,290,000	46.9%	-(注)
アウトドア用品	1,845,856	60.5%	1.2%	1,796,175	59.4%	-2.7%	1,440,000	52.4%	-(注)
その他	27,528	0.9%	-2.2%	27,106	0.9%	-1.5%	20,000	0.7%	-26.2%
全社合計	3,051,526	100.0%	2.5%	3,024,299	100.0%	-0.9%	2,750,000	100.0%	-9.1%

注) 09/11期よりフィッシング用品とアウトドア用品の間に区分入替が発生しているため参考となる前期比の値が表示できません。



注) 09/11期よりフィッシング用品とアウトドア用品の間に区分入替が発生しているため参考となる前期比の値が表示できません。



<解説>

2009年11月期より、社内統制の合理化に伴い、従来アウトドア用品に組み入れられていた一部の商品をフィッシング用品に組み入れました。これにより、従来に比べてフィッシング用品の構成比が高まっています。

2009年11月期に関しては、フィッシング用品では、ユーザーとの接点を重視するとともに、長期間にわたりご利用いただける商品開発により、お客様に喜んでいただける商品とサービスの提供に努めてまいります。特に、ルアー(擬似餌)用品に関して、引き続き強化して取り組んでまいります。

また、アウトドア用品に関しては、アウトドア衣料ブランド「フォックスファイヤー」の商品力強化とともに、引き続きまして「フォックスファイヤースタ」の収益性の向上に努めてまいります。

アウトドア関連市場の動向

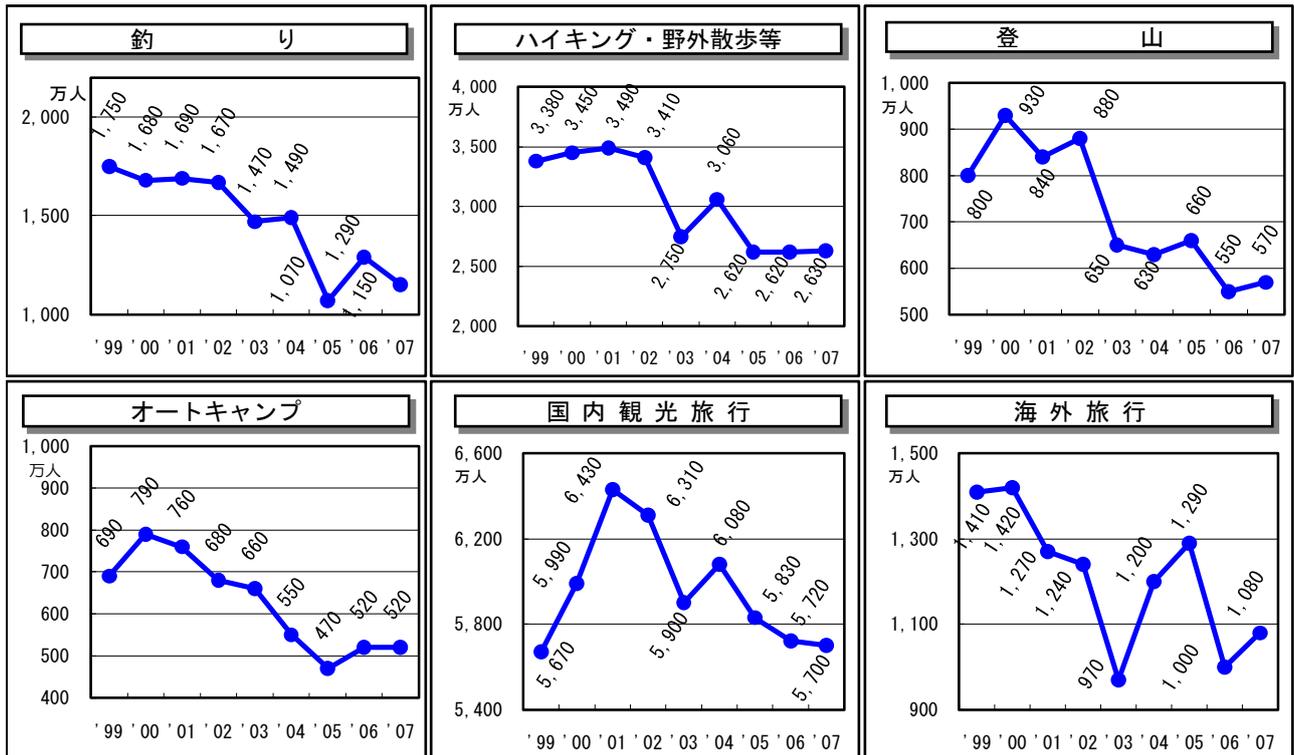


● 参加人口の推移

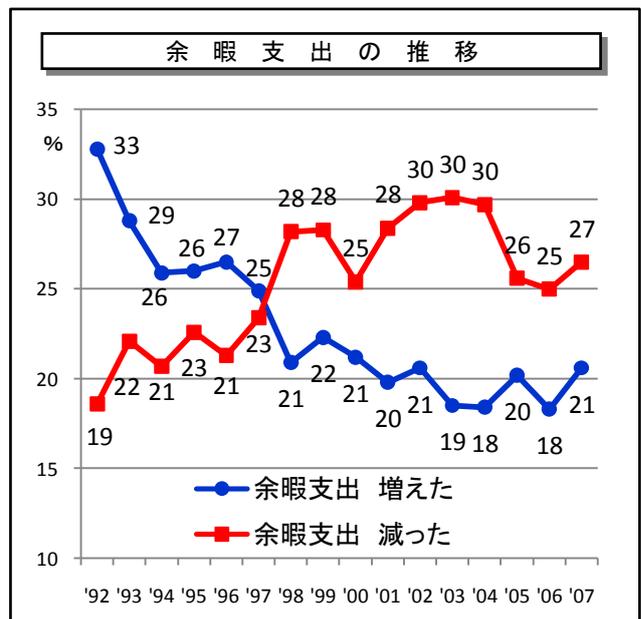
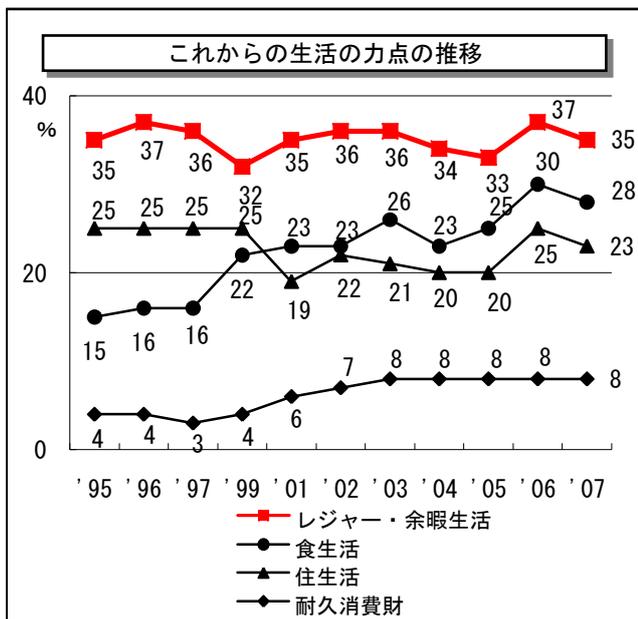
(単位：万人)

ジャンル	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
釣り (含ルアー・フライ以外)	1,750	1,680	1,690	1,670	1,470	1,490	1,070	1,290	1,150
ハイキング・野外散歩等	3,380	3,450	3,490	3,410	2,750	3,060	2,620	2,620	2,630
登山	800	930	840	880	650	630	660	550	570
オートキャンプ	690	790	760	680	660	550	470	520	520
国内観光旅行	5,670	5,990	6,430	6,310	5,900	6,080	5,830	5,720	5,700
海外旅行	1,410	1,420	1,270	1,240	970	1,200	1,290	1,000	1,080

出典「2008 レジャー白書」 財団法人 社会経済生産性本部 平成20年(2008年) 7月



● 余暇関連指標の推移



出典「国民生活に関する世論調査」 内閣府

出典「2008 レジャー白書」 財団法人 社会経済生産性本部

釣用品市場の動向



● 釣用品市場規模の推移

(単位：億円)

年度	国内出荷市場				小売市場				出荷/小売 A/B
	金額 (A)	前年比	指標※	金額 (B)	前年比	指標※			
1998年	2,169	-3.9%	-87	100.0	3,312	-4.0%	-136	100.0	65.5%
1999年	1,941	-10.5%	-228	89.5	2,984	-9.9%	-328	90.1	65.0%
2000年	1,673	-13.8%	-268	77.1	2,590	-13.2%	-394	78.2	64.6%
2001年	1,545	-7.7%	-128	71.2	2,385	-7.9%	-205	72.0	64.8%
2002年	1,455	-5.8%	-90	67.1	2,256	-5.4%	-129	68.1	64.5%
2003年	1,336	-8.2%	-119	61.6	2,082	-7.7%	-174	62.9	64.2%
2004年	1,280	-4.2%	-56	59.0	1,983	-4.8%	-99	59.9	64.5%
2005年	1,241	-3.0%	-39	57.2	1,918	-3.3%	-65	57.9	64.7%
2006年	1,224	-1.4%	-17	56.4	1,885	-1.7%	-33	56.9	64.9%
2007年	1,238	1.1%	14	57.1	1,908	1.2%	23	57.6	64.9%
2008(見込)	1,223	-1.2%	-15	56.4	1,875	-1.7%	-33	56.6	65.2%

出典：「第12回 釣用品の国内需要動向調査報告書」 社団法人 日本釣用品工業会 2009年1月

※ 1998年を100とした場合の増減を表す指標です

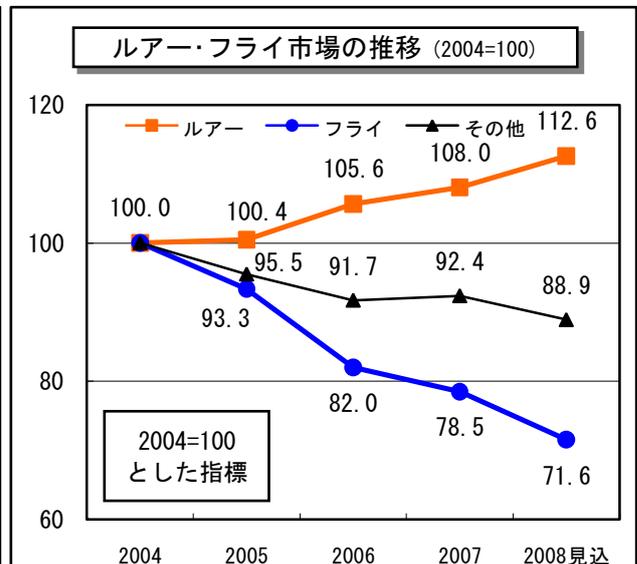
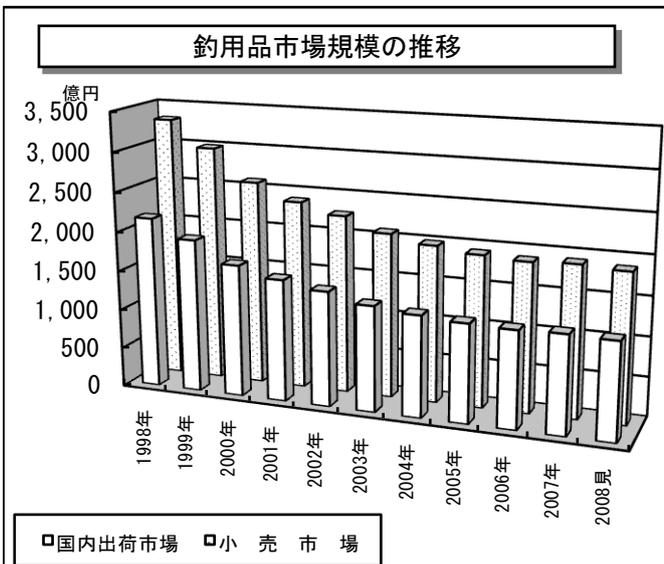
● 釣種別国内出荷市場の推移

(単位：億円)

釣種	2006		2007			2008(見込)		
	金額	構成比	金額	構成比	前年比	金額	構成比	前年比
ルアーフィッシング	411	33.6%	420	33.9%	2.3%	438	35.8%	4.2%
フライフィッシング	31	2.5%	30	2.4%	-4.3%	27	2.2%	-8.9%
ルアー・フライ小計	442	36.1%	450	36.3%	1.8%	465	38.0%	3.3%
投げ釣り	72	5.9%	77	6.2%	6.5%	75	6.2%	-2.1%
磯・波止め釣り	277	22.6%	272	21.9%	-1.8%	258	21.1%	-5.1%
船釣り	206	16.8%	206	16.6%	-0.2%	192	15.7%	-6.8%
溪流釣り	41	3.3%	42	3.4%	2.2%	41	3.3%	-1.7%
アユ釣り	77	6.3%	77	6.2%	0.7%	80	6.5%	3.3%
ヘラブナ釣り	69	5.7%	69	5.5%	-1.1%	66	5.4%	-4.1%
その他	41	3.3%	46	3.7%	13.8%	47	3.8%	1.9%
合計	1,225	100.0%	1,238	100.0%	1.1%	1,224	100.0%	-1.2%

出典：「第11回 釣用品の国内需要動向調査報告書」 社団法人 日本釣用品工業会 2009年1月

注意：「釣用品市場規模の推移」と「釣種別国内出荷市場の推移」は2006年の値が異なります。



■ アウトドア用品市場

(単位：百万円)

分 類	2006	2007		2008見込		2009予測	
	出荷額	出荷額	前年比	出荷額	前年比	出荷額	前年比
※アウトドアウェア	50,500	52,900	4.8%	54,600	3.2%	55,900	2.4%
※アウトドアシューズ	19,090	19,850	4.0%	20,870	5.1%	21,700	4.0%
※ザック類	12,980	14,200	9.4%	15,100	6.3%	15,700	4.0%
テント・タープ類	5,950	5,850	-1.7%	5,550	-5.1%	5,730	3.2%
テーブル・チェア	6,360	6,500	2.2%	6,800	4.6%	6,980	2.6%
クーラー・ジャグ類	3,450	3,600	4.3%	3,730	3.6%	3,820	2.4%
そ の 他	21,330	21,360	0.1%	22,580	5.7%	23,060	2.1%
合 計	119,660	124,260	3.8%	129,230	4.0%	132,890	2.8%

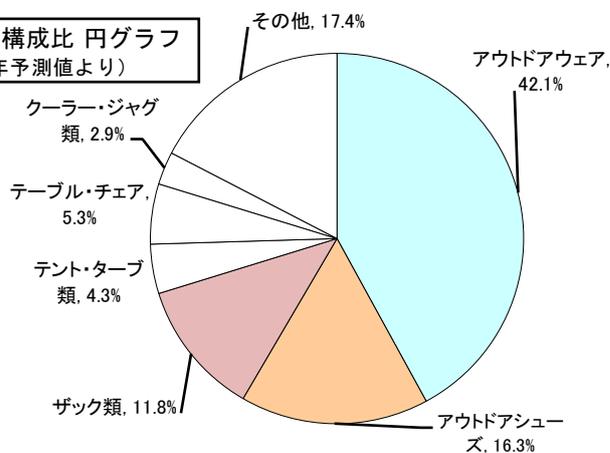
※ 当社の関連するアウトドア用品市場

■ ジャンル別 構成比 (2009年予測値より)

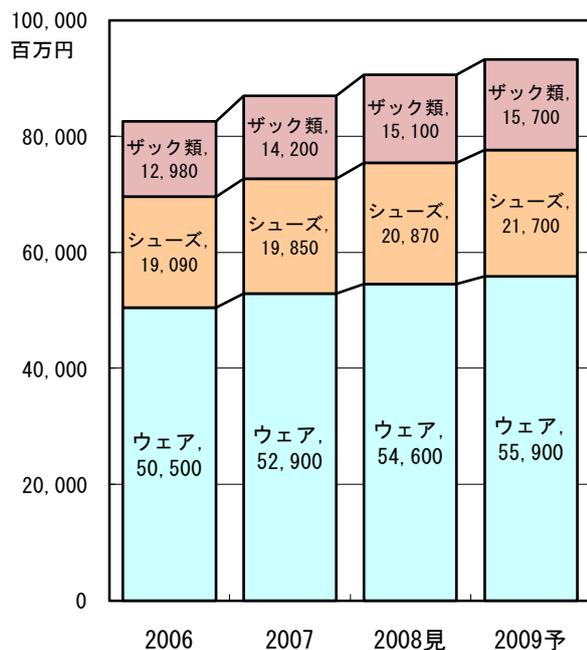
分 類	構成比
※アウトドアウェア	42.1%
※アウトドアシューズ	16.3%
※ザック類	11.8%
テント・タープ類	4.3%
テーブル・チェア	5.3%
クーラー・ジャグ類	2.9%
そ の 他	17.4%
合 計	100.0%

※ 当社の関連するアウトドア用品市場

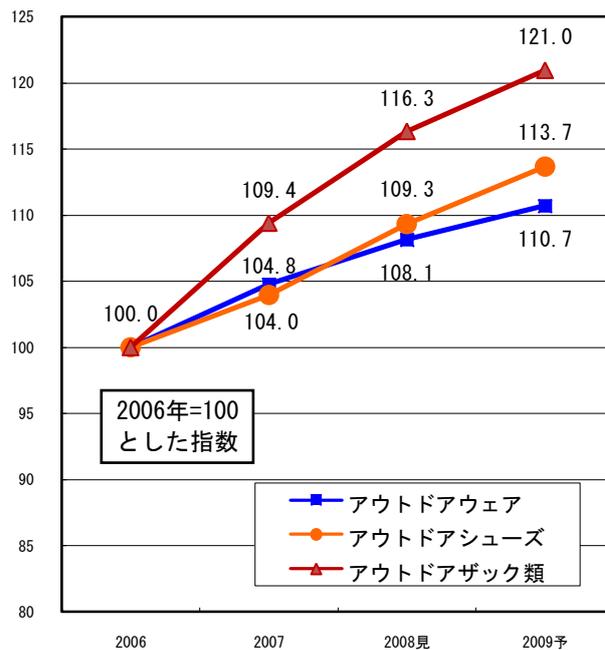
ジャンル別構成比 円グラフ
(2009年予測値より)



当社の関連するアウトドア用品市場規模①



当社の関連するアウトドア用品市場② (2006年=100)



出典「2009年版 スポーツ産業白書」株式会社 矢野経済研究所 2009年3月26日発行

注) 見込値・予測値については実態と異なる場合があります。